

代表質問

第1回定例会において4会派が代表質問を行いました。主な質問内容は次のとおりです。
なお、質問の詳細は熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

自民党



紫垣 正仁 議員

質問

市電延伸は一般会計からの繰出基準外である

震災後さらに厳しい財政状況にある本市においては、最低150億円以上の事業費がかかり、一般会計からの繰出基準外である市電の延伸は、経営健全化したばかりの交通事業会計での独立採算制の原則を守るべきではないか。

答弁

市電の延伸に関しては、今後、活用する財源や財政への影響、交通企業会計が担う役割等について検討。繰出基準外の繰出しについては、その経費の性質等を十分に精査した上で、その都度適切に判断していく。



その他の質問項目

- 熊本地震からの復旧・復興について
- 2018年度の予算編成について
- 財政マネジメントの強化について
- 花畑町別館跡地について

市民連合



村上 博 議員

質問

公共交通政策の今後の展開

健軍町電停から自衛隊方面の市電延伸の実現性をひとつとして、市電延伸検討調査経費が計上されているが、その結論はいつまでに示されるのか。また、ノンステップ電車の増車導入もあわせて検討できないか。

答弁

市電延伸については、できるだけ早く延伸する際の整備形態案を検討し、市民の皆様や議会等のご意見を伺いながら、結論を出していく。また、超低床電車の導入についても、市電延伸の検討にあわせ検討していく。



その他の質問項目

- 公共交通施策の体制強化と今後の展開について
- 学校教育の充実と支援体制の強化について
- 障害者の福祉と社会参加について

公明党



藤永 弘 議員

質問

オープンスペースと既存道路の一体化について

桜町・花畑地区のオープンスペースのボリューム、魅力アップのため、辛島公園とシンボルプロムナードを分断している車道をオープンスペースに加えるべきと考えるが。



答弁

辛島公園と(仮称)花畑広場の間の道路については、再開発施設の開業による中心市街地全体の交通量の変化や周辺施設への影響等も考慮し、歩行者空間化について、関係機関との協議を進めながら、検討していきたい。

その他の質問項目

- 被災者の生活・住まい再建支援等について
- 被災世帯の実情にあった住宅の提供について
- 観光・経済振興対策について
- 空き家対策の推進について
- 本市の新しい国際戦略について

くまもと未来



田尻 清輝 議員

質問

花畑町別館跡地に庁舎とマンションの複合施設を

他都市には市有地を活用した複合施設があり、豊島区では低層階は庁舎、上層階は分譲マンションの複合施設を建設した。熊本城による高さ制限はあるが、低層部に庁舎機能を有した分譲マンションを建設すれば財源の涵養になるのでは。



答弁

今回、跡地の利活用について基本的な考え方を基本構想素案として整理したところであり、今後、施設の整備検討にあたっては、先進事例を調査する等、公民連携手法による整備について検討する。

その他の質問項目

- 大西市長の市政への決意
- 震災復興プロジェクトについて
- 中心市街地、空き地の再利用と空き家空き地対策について
- 人材の育成と確保
- 友好の翼復活について
- 教育について

第1回定例会の概要

2/23~3/26

会期 32日間

2月23日 開会

- ・提案理由説明

2月26日

予算決算委員会、同分科会、部門別常任委員会

2月27日 人口減少社会に関する調査特別委員会

2月28日

予算決算委員会

- ・分科会長報告
- ・締めくくり質疑
- ・表決

3月2日

本会議

- ・委員長報告
- ・質疑、討論、表決

3月5日~7日、9日、12日

本会議

- ・代表質問
- ・一般質問(4日間)
- 3月8日 公共施設マネジメント調査特別委員会

3月13日、14日

予算決算委員会

- ・総括質疑(2日間)

3月15日、16日

予算決算委員会分科会、部門別常任委員会

3月19日 北口和皇議員の不当要求等に関する調査特別委員会

3月20日

予算決算委員会

- ・分科会長報告
- ・締めくくり質疑
- ・表決

3月26日

閉会

- ・委員長報告
- ・質疑、討論、表決

提出議案と議決結果

市長提出議案	163件	原案どおり可決	163件
		否決	0件
議員提出議案	9件	原案どおり可決	3件
		否決	6件
議員の資格決定	1件	議員の資格を有しないと決定	1件
請願	4件	継続	3件
		不採択	1件

主な議案の概要

平成29年度熊本市一般会計補正予算

通常分の主な内容

- 野菜価格安定対策事業……………140万7千円
- 社会福祉施設等防犯対策強化整備事業……………1,992万3千円
- 担い手確保・経営強化支援事業……………9,000万円

熊本地震関連分の主な内容

- 熊本城災害復旧経費……………11億525万円
- 災害廃棄物処理経費……………16億3,400万円
- 宅地耐震化推進事業……………2億円

平成30年度熊本市一般会計予算

通常分の主な内容

- 花畑町別館跡地利活用検討経費……………3,020万円
- 庁内ネットワーク整備経費……………12億2,100万円
- ふるさと応援寄付金推進事業……………980万円
- 窓口改革推進経費……………3,680万円
- 子ども医療費助成経費……………19億5,899万3千円
- 全国都市緑化フェア開催準備経費……………2,070万円
- 熊本城ホール整備事業……………72億8,500万円
- 熊本の食の復興PR・ブランド化推進事業……………3,000万円
- 市電路線延伸検討調査経費……………2,550万円
- 桜町再開発事業……………41億9,670万円
- 空家等対策事業……………7,300万円
- 熊本駅白川口(東口)駅前広場等整備事業……………22億3,800万円
- 消防団員安全対策推進経費……………4,490万円
- 教育の情報化推進経費……………3億5,330万円
- 外国語教育推進経費……………2億2,600万円

熊本地震関連分の主な内容

- 住宅再建利子補給事業……………11億9,000万円
- 恒久住宅転居経費助成……………4億7,500万円
- 地域コミュニティ施設等再建支援経費……………2億7,510万円
- 被災者見守り対策強化経費……………4,880万円
- 災害公営住宅整備事業……………61億4,080万円
- 被災マンション建替え支援経費……………3億3,580万円

熊本市非常時優先業務の実施のための業務継続計画の策定等に関する条例の制定について

災害対応その他市民生活に欠かせない重要業務を継続的にを行うため、本市の業務継続計画を策定するとともに、その実施のため必要な措置等を定めることにより、本市の地域防災計画の実効性を高め、もって市民生活の早期の復旧等を図るため。

熊本市立特別支援学校条例の一部改正について

特別支援学校を新設する等のため。

- 名称 熊本市立あおば支援学校
- 位置 熊本市中央区千葉城町5番3号
- 部 小学部
 中学部

熊本城復元整備基金条例の一部改正について

熊本城復元整備基金の設置目的に関する規定の整備を行うため。

改正内容

熊本城の災害復旧及び復元・復旧の過程の公開その他関連事業の実施を基金の設置目的として明確化する。

